

『札幌学院大学心理学紀要』の刊行要領

1. 札幌学院大学心理研究部会は『札幌学院大学心理学紀要』（以下『紀要』とする）を年2回発行する。
2. 『紀要』に掲載された論文等の著作権は、札幌学院大学総合研究所に帰属する。
3. 『紀要』は論文、研究ノート、資料等を掲載する。なお、投稿できる原稿は未刊のものとする。
4. 『紀要』に投稿できるのは「札幌学院大学心理研究部会規程」（平成29年12月7日制定）第4条に定める会員とする。上記の会員以外の者との共著については、研究部会長が必要と認めた場合に限る。
5. 投稿原稿は原則として、『紀要』1巻につき1名1篇とする。
6. 研究部会幹事をもって編集委員会を構成する。
7. 編集委員会は投稿原稿の可否を審議する。そのために学内外の適当な専門家に依頼し、原稿掲載の適否について意見を求める。なお、論文については査読を依頼する。また、編集委員会は原稿の可否を著者に通知し、修正を求めることができる。投稿原稿の掲載の種類については、編集委員会は著者と協議して決定することができる。
8. 原稿の掲載順位については、編集委員会にて決定するものとする。
9. 『紀要』に投稿する者は、定められた期日までに担当事務局に「投稿整理カード」を提出し、エントリーしなければならない。なお「投稿整理カード」は担当事務局にて常時用意している。
10. 投稿エントリーと原稿提出の期限、紀要刊行の時期は、以下の通りとする。

①投稿エントリー期限	5月末日	9月末日
②原稿提出期限	7月15日	11月15日
③紀要の刊行	10月1日	2月1日
11. 校正は再校までとし、校正期間は初校2週間、再校4日間とする。なお、大幅な修正は初校までとし、再校については確認程度とする。
12. この刊行要領は、2018年度受付分原稿より有効とする。

『札幌学院大学心理学紀要』の執筆要綱

1. 投稿原稿は横書きとする。原稿はワープロ・パソコンで作成し、図表等を含めて42文字×34行で17枚以内を原則とする。なお、原則の枚数を越えた場合は、編集委員会で可否等を審議する。
2. 投稿原稿は完成したものを提出すること。提出にあたっては、電磁的記録媒体と紙媒体原稿の両方を提出すること。
3. 投稿原稿の論文については、以下の構成とすること。
 - ①論文の題名
 - ②氏名
 - ③要約（400字程度）
 - ④キーワード（3～5語句）
 - ⑤本文
 - ⑥要約（本文が日本語の場合は、③を日本語、⑥を英語で記載する。本文が日本語以外の場合は、③を日本語、⑥を論文の言語で記載する。）
4. 図表及び写真は、そのまま印刷できる状態で作成し、挿入箇所を注記する。図表は図1、表1あるいはFig. 1, Table. 1のように通し番号をつけ、簡潔な表題等をつける。図表がオリジナルでない場合は引用した出典を明示する。
5. 引用は「 」を、引用の中の引用は『 』を用いる。
6. 論文名を括る場合は「 」を、書名、雑誌名を括る場合は『 』を用いる。
7. 引用文献の表記は以下を原則とする。
 - (1) 単行本：著者名、『書名』、出版社、ページ、発行年。
共著の場合：著者名、「論文名」、編著者名、『収録書名』、出版社、巻号、ページ、発行年。
 - (2) 論文*：著者名、論文名、掲載誌名、巻号、ページ、発行年。
8. この執筆要綱は、2018年度受付分原稿より有効とする。